

盛岡南公園球技場に係る夜間照明設備の整備について

令和2年2月21日
市 民 部

1 事業の概要

2017年（平成29年）のJ3スタジアム検査要項の改定で、ピッチ内の照度を1,500ルクス以上とする夜間照明設備について、2022年（令和4年）6月までの整備が義務付けられた。

この改定に伴い、いわてグルージャ盛岡のホームスタジアムとなっている盛岡南公園球技場（いわぎんスタジアム）においても期限までの整備が必要となっていることから、国の令和元年度補正予算の地方創生拠点整備交付金及び企業版ふるさと納税等、有利な財源を活用することとし、市においても3月補正予算を計上の上、令和2年度に繰り越し、夜間照明設備を整備するもの。

2 事業内容

地質調査、実施設計、整備工事（照明塔 4基、受電設備改修等）

3 事業費

(1) 事業費

7億円（地質調査 3,729千円、実施設計 3,355千円、整備工事 692,916千円）

(2) 財源（見込）

ア 国の補助制度の活用 地方創生拠点整備交付金（350,000千円）

令和元年の制度改正により、プロ規格を満たすための設備整備についても地方創生拠点整備交付金の対象となり、国の補正予算で計上されたことから、当該交付金を活用する。

（補助率：1/2）

イ 民間資金の活用 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）（200,000千円）

市外の法人から企業版ふるさと納税として、寄附を受け入れる予定である。

（単位：千円）

国 (地方創生拠点整備交付金)	企業版 ふるさと納税	市 (地方債)	合計
350,000	200,000	150,000	700,000

ウ 有利な起償の活用 地方債（150,000千円）

補正予算債（充当率 100%、交付税措置 50%）を活用する。

エ 県からの補助金（37,500千円）

県から、盛岡南公園球技場の照明設備整備に要する経費の一部について、県内プロスポーツチームと連携した地域活性化を図ることを目的とした補助金を受ける予定である。

（県補助金の計算方法）

（単位：千円）

地方債償還金			
交付税措置	県補助	市実質負担	合計
75,000	37,500	37,500	150,000

4 スケジュール

令和2年2月21日 市議会全員協議会
 3月9日 3月補正予算及び繰越明許提案
 4月～ 実施設計、地質調査
 9月 市議会9月定例会に照明設備整備工事契約提案
 9月～ 照明設備整備工事
 令和3年2月 照明設備供用開始